

令和7（2025）年度小樽商科大学入学者選抜における実施教科・科目について（予告）【第2報】

令和5年7月12日
小樽商科大学

令和7（2025）年度小樽商科大学入学者選抜における実施教科・科目及び配点等について、別表のとおりお知らせいたします。

なお、本内容については、今後変更される場合もありますので、本学受験生サイトや令和6（2024）年度に公表する令和7（2025）年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ずご確認ください。

令和7年度（2025）入学者選抜における実施教科・科目及び配点等

1. 一般選抜

学部・学科名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査			
		教科	科目名等（※7）	配点	教科	科目名等（※10）	配点	
商学部 昼間コース { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科 }	前期	国	『国』	200	国	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究	200	
		地歴・公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総、歴総、公』、『公、倫』、『公、政・経』	300	数	(第一群) 数 I、数 II、数 A、数 B、数 C (第二群) 数 I、数 II、数 III、数 A、数 B、数 C	200	
	理	『物基・化基・生基・地基』(※2)、 『物』、『化』、『生』、『地』	200	外	英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II、 英語コミュニケーション III、論理・表現 I、論理・表現 II、 論理・表現 III (※9)	200		
		情	『情 I』					
		数	『数 I、数 A』、『数 I』から 1 『数 II、数 B、数 C』	200				
		外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から 1 (※4)	200				
		[6教科又は7教科7科目]				[3教科]		
		配点合計		900	配点合計		500	
	後期	前期日程と同じ			900	個別学力検査は課さない（志願者本人が記載する資料）		50
商学部 夜間主コース { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科 }	前期	国	『国』	200	外	英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II、 英語コミュニケーション III、論理・表現 I、論理・表現 II、 論理・表現 III (※9)	200	
		数	『数 I、数 A』、『数 I』から 1 『数 II、数 B、数 C』	200				
	情	『情 I』	200					
		外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から 1 (※4)	200				
		[3教科又は4教科4科目]				[1教科]		
		配点合計		600	配点合計		200	

2. 学校推薦型選抜

学部・学科名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等（※7）	配点	教科等	科目名等
商学部 昼間コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	学校推薦型	国 数 情 外	『国』 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』から1 『数Ⅱ、数B、数C』 } から1（※5） } から2 } から1 『情Ⅰ』 } } 又は2 『英』（※4） } } （※6） ※最も得点の高い教科を採用 [1教科1科目、1教科又は2教科2科目]	200		個別学力検査は課さない
商学部 夜間主コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	学校推薦型	大学入学共通テストは課さない				小論文 面接

注意事項

【大学入学共通テスト】

- ※1 『公、倫』と『公、政・経』の組合せは選択できません。『地総、歴総、公』を選択する場合、同一名称を含む科目は選択できません。
- ※2 理科の「基礎を付した科目」を選択解答する場合は、これらの4科目から2科目を受験する必要があります。この場合、選択した2科目の合計の得点（100点満点）をもって1科目の得点とします。
- ※3 地歴・公民、理科、情報の中で得点の高い3科目の成績を採用します。
- ※4 外国語の『英』を受験する者は、必ずリーディング及びリスニングの両方を受験してください。
- ※5 『情Ⅰ』を選択できる者は、専門学科又は総合学科卒業（見込みを含む）の志願者に限ります。『数Ⅱ、数B、数C』及び『情Ⅰ』を両科目とも受験している者については、得点の高い科目の成績を採用します。
- ※6 複数の教科を受験している場合は、最も得点の高い成績を採用します。
- ※7 旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した入学志願者に対しては、大学入学共通テストにおいて経過措置科目が出題されます。本学の令和6年度入試で選択できた科目については、対応する経過措置科目を選択することができます。情報については、経過措置科目「旧情報」を選択することができます。

【個別学力検査】

- ※8 数学の第一群は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を総合して出題します。
第二群は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を総合して出題します。
- ※9 英語は、聞き取り・書き取りは行いません。
- ※10 旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置はとりません。